



歌舞伎を披露する子どもたち＝養父市
関宮、ノピアホール

子ども歌舞伎華やかに

養父・関宮で9人が披露

子どもたちが伝統芸能を演じる「第16回せきのみや子ども歌舞伎」の公演が16日、養父市関宮のノピアホールであった。同市や朝来市、香美町から集まった小

学3年生から中学2年生までの計9人が、歌舞伎や三番叟などを披露し、満員の客席から喝采を浴びた。公演は、同市葛畑地区の住民による農村歌舞伎伝承

冒頭、関宮小3年の中村奏太君(9)が「かくもにぎにぎしく、ご来場を賜り、おん礼申し上げ奉ります」と口上を述べた。この後、五穀豊穣を願う葛畑三番叟が披露された。

歌舞伎の演目は「仮名手本忠臣蔵 七段目 祇園一力茶屋の場」。赤穂義士の討ち入りを巡って、金を工面した遊女らを子どもたちが演じた。息の合った掛け合いに加え、家族の死に悲嘆する場面を熱演し、見えを切ると、観客から大きな拍手が起った。遊女おかるを演じた関宮中1年の中村優月さん(13)は「うまくいかない場面もあったけど、とても楽しかった」と満足そうだった。(桑名良典)

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

① 12月16日に行われた「第16回せきのみや子ども歌舞伎」の会場はどこでしょうか。

② 出演した小中学生は何市・町の人たちでしょうか。

【 市 】
【 市 】
【 町 】

③ 関ノ宮小3年の中村奏太君が述べた向上を書きだしましょう。

			┌
└			

④ この日の歌舞伎の演目を書きましよう。